

## 申19号「組合員の声に基づく総合労働条件改善の実現を求める申し入れ」 団体交渉実施！（10月18日）①

1. 新青森駅の携帯キャリア電波の繋がりにくいエリアを解消すること。

回答 業務上支障がないことから、現行どおりとする。

【主な確認事項】・会社 ★組合

- ・休養室のなかでキャリアによって繋がりにくい環境はあったが、業務上支障が無いと判断した。
- ★休憩する場所も執務をするために休憩する場所であり、執務する場所だけ整えればよいという考え方は違うのではないか。
- ・会社として業務上必要な連絡手段は整えているので現行どおりとする。
- ★Jアラートや緊急地震速報等エリアで発信されているものが受信できずに、テレビで知ったという実態もある。災害時の避難や対応を想定し、環境を整るべき。
- ・異常時の体制は管理者から関係社員へ繋げる体制を整えているし、今後も行っていく。

**執務室同様、休養室も繋がりにくい環境も整備するべきと主張！**

2. 職場の意見を尊重し、休憩室や詰所等の必要な箇所にはテレビを再設置すること。

回答 必要な箇所には既に設置していることから、現行どおりとする。

【主な確認事項】・会社 ★組合

- ・経営状況が厳しい中設置台数見直して経費節減してきた。会社として課題は無いと考えている。
- ★災害時の異常時にはタブレットではJアラートや緊急地震速報は受信しない。だからこそテレビが必要だ。
- ・会社として異常時等も考慮して見直している。すべて撤去したわけではない。
- ★盛岡駅2・3番線ホーム休憩室は輸送障害時に連絡手段を取るための待機場所に指定されている。そのような場所だからこそ、テレビの再設置を検討するべき。
- ・タブレットや指令の一斉放送等もあるので、テレビだけということではない。

**拠点となる箇所へはテレビを再設置するべきと主張！**

3. 会社がプレスする情報やお客さま案内に繋がる情報については可能な限り事前に社員周知を行う体制を整えること

回答 引き続き必要な情報提供を行っていく考えである。

【主な確認事項】・会社 ★組合

- ・異常時の情報共有は、現時点では指令による一斉放送のみならず、Teamsで盛岡支社輸送情報を配信して工夫してきている。
- ・現状それぞれの部署で最速のスピードでやるのがお客さまにとっても社員にとっても好ましいと考える。
- ★オンラインでの部分は早くなっているが、対面サービスという部分では一歩遅くなってしまっている。同じ情報をもって案内したいという社員の声である。
- ・早く知りたい部分はわかるが、対面しなくてもできるサービスを進めている中で不可逆的な部分であるかもしれない。マスコミプレス発表の前に知り得てしまうと逆にお客さま案内に混乱を生む可能性があるので良くない。一概に社員にとってもプラスとも限らない。



## 申19号「組合員の声に基づく総合労働条件改善の実現を求める申し入れ」 団体交渉実施！（10月18日）②

### 4. 支社ビル別館の洋式トイレを増設すること。

回答 現時点で増設する考えはない。

#### 【主な確認事項】・会社 ★組合

- ・トイレの改修や増設という判断は、老朽化や設備の不具合などの場合や、社員数が大幅に増える等の実態があれば判断することになる。
- ・コストが掛かることでもあり、経営状況を踏まえれば、より優先度が高いものが他にあるということになる。
- ★指令で働く方からの意見もある。24時間体制で働く指令員だからこそ、増設して欲しいという意見もある。
- ・構造上も実際に水回りも見てもらったが、建物自体が古く、配管工事も含めて大規模になってしまう。
- ・社員の声も判断基準のひとつに含まれているが、総合的に判断する。

### 5. 遠野駅のNTT電話の番号変更または廃止とすること。

回答 現時点では、現行どおりとする。

#### 【主な確認事項】・会社 ★組合

- ★遠野駅はSL運行や異常時には折り返し運用する駅でもあり、問い合わせも多い。一人勤務の時間帯もあり、電話対応に苦慮している。
- ・NTT回線は1回戦のみであり廃止する考えは無い。異常時の運行情報等の問い合わせは、「お問い合わせセンター」に問い合わせさせていただく方針で実施しているの、地道な努力にはなるが、お客さまに伝えていくことが大事である。
- ・件数や状況を現場から聞き、最善な方法を探していきたい。

**実態を把握し、現場とのやり取りで最善策を検討していくことを確認！**

### 6. 各線区の設備社員休憩室設備の不備を改善すること。

回答 引き続き必要な整備を行っていく考えである。

#### 【主な確認事項】・会社 ★組合

- ・大きな整備計画等はない。計画がない理由は、予算と使用頻度等となる。
- ★認定線区の休憩室は使用頻度は少ないが、老朽化ではないにせよ、カラムシが発生したり、畳が古くなっている。
- ・優先的に投資していくところを判断していく必要がある。
- ・女性トイレ等の整備も職場から声が上がっている箇所は現時点でない。
- ★設備が古く、使用頻度が少ない、使用頻度が少ないから改修しないというスパイラルになっている。そもそも設備が古いから利用しづらい。
- ・古くても使用していないわけではないので、会社と認識が違う。
- ★現実には休憩室が古く、使用しづらいから車で休んでいる実態がある。畳の張り替え等整備される要素があれば使用頻度が上がると受け止めている。拠点となる休憩室だけでも整備が必要だ。
- ・職場と情報交換しながら社員の声は聞いていく。
- ★八幹保では、休憩室は2部屋しかなく、夜勤者が多ければ休めない現実がある。
- ・職場から統括本部を通じて盛岡支社に改修依頼となる。建物の財産は盛岡支社だが、管理は統括本部のため、統括本部からの連絡がなければ動けない。



## 申19号「組合員の声に基づく総合労働条件改善の実現を求める申し入れ」 団体交渉実施！(10月18日)③

7. 主要駅に列車通勤社員用の駐車スペースを確保すること。

回答 現時点では、現行どおりとする。

【主な確認事項】・会社 ★組合

★施策に伴い異動も発生し、駐車スペース確保の声も多い。車で最寄り駅まで行き、列車通勤している方が増えている。

・列車に乗る前に車を駐車できるスペースがあった方が良いことは一般的にもそうだと思うし、社員が同様に考えていることも理解するが、これまでの考え方が変わる予定はない。

★現実的に以前より通勤者が多く発生している現実を受け止めるべき。地方特有の課題であると認識しているため、引き続き議論していく。

・新幹線を利用することによって通勤することが可能になった部分もある。一長一短な部分はあるにせよ、駐車スペースを確保する事は難しい。

**ジョブローテーション施策により異動が発生している現実を受け止め、駐車スペースを確保するべきと主張！**

8. 出向先のグループ会社及びパートナー会社の労働条件向上に向けて、労使で議論を行い改善を図ること。

回答 グループ会社及びパートナー会社の労働条件は、各社で決定することとなる。

【主な確認事項】・会社 ★組合

・自己申告書の面談に出向先に行った際に、各会社と話をする機会はある。様々な場で意見交換をしている。  
・2022年度盛岡支社実行計画の中で「グループ会社、パートナー会社を含めた働きやすい職場づくり」とあるが、その内容は意見交換やバックヤード整備等も踏まえて、様々な観点から働きやすい環境づくりに努めてきている。

★組合員からの声は、半休制度や保存休暇等の制度的な部分での改善を求めている。

・制度については各会社で決定しているので難しい。

★エルダーや出向に行く前段のタイミングで、保存休暇等の制度がある会社かどうか伝えることで、少しでも解消になるのではないかと。JRとして出来ることがないか引き続き議論していきたい。

・主張は受け止める。

**グループ会社・パートナー会社の労働条件向上に向け、引き続き労使で議論していくことを確認！**

9. 各寮の駐車場をアスファルト化整備を行うこと。

回答 現時点で整備する計画はない。

【主な確認事項】・会社 ★組合

・寮の駐車場の仕組みとして、JRの土地をLivitに貸して運営している。

・現在、JRとして舗装した土地を貸し出す事は行っていない。Livitの判断となる。

・青森寮は気象条件を考慮し、立地条件を踏まえた判断でアスファルト化している。しかし、青森寮の駐車場代は月約7,000円、八戸寮は砂利で月約4,000円となり金額も変わってくる。

・駐車場に限らず、寮生活での意見や要望等は寮長と寮生のコミュニケーションの中で話をして欲しい。

# JR東労組盛岡

No.56  
2022年10月25日  
東日本旅客鉄道  
労働組合  
盛岡地方本部

〒020-0045  
盛岡市盛岡駅西通二丁目16番31号  
発行人 佐々木克之  
編集人 情宣部  
NTT 019-623-1011 FAX 019-624-0157  
JR 033-2238・2239 FAX 033-2230

## 申19号「組合員の声に基づく総合労働条件改善の実現を求める申し入れ」 団体交渉実施！（10月18日）④

10. 堂の前社宅の駐車場石畳を舗装整備すること。

回答 現時点で舗装する計画はない。

【主な確認事項】・会社 ★組合

★堂の前社宅の社宅前の通路が石畳で雨や特に冬場は滑って危険との声がある。

・現地確認をしてきたが、限られた予算の中でやっていく必要があるため、優先度が高いわけではない。  
極めて現状が危険だという判断ではない。

★特に冬期は石畳みはデコボコしてさらに凍結しているため、スリップして車同士の物損事故等も発生している。

・駐車に関してはスペースに停めていただくことになるので、気をつけていただくしかない。

### 危険が潜む場所は改善が必要だ！

11. 宮古社宅の入口・階段踊り場にサッシ引き戸を設置すること。

回答 現時点で設置する計画はない。

【主な確認事項】・会社 ★組合

・雪の多い箇所には引き戸や踊り場に引き戸がついていると推定している。

・あった方が良くのかもしれないが、優先度を考えると堂の前社宅の整備以上に低いと考える。

★現在、宮古社宅は代用寮としての使用が多く、以前のように常に住んでのとは違い、厳冬期には水道管が凍結し、使用できなくなる問題も発生している。階段踊り場にサッシ等の雨・風をしのげる物を設置することによって凍結等の課題も解決できるという声もある。

・簡易的なものという意見もあるかもしれないが、逆に簡易的なものだとか何かあったときに壊れてしまうというリスクもある。

## 全11項目終了！

### 安全で働きがいのある職場づくりのために

### 団体交渉ができるのは東労組だけだ！

### 意見を結集させ、安全で働きがいのある職場を創り出そう！